

SHARP[®]

TeleOffice コネクターガイド

もくじ

本書の記載内容について	2
TeleOfficeコネクターを使用する前に.....	3
TeleOfficeコネクターを使用する	5

本書の記載内容について

このガイドでは、クラウド型WEB会議サービスの「TeleOffice」と複合機と連携して、スキャンデータのアップロードなど行う「TeleOfficeコネクター」について説明します。

お願い

- このガイドではこの製品をご使用いただくにあたり、導入者および利用者がお使いのコンピューターや Web ブラウザーについて実用的な知識を持っていることを想定して説明しています。
- OS (オペレーティングシステム) やWebブラウザに関する事からについては、必要に応じてOSやWebブラウザのガイドまたはヘルプ機能を参照してください。
- このガイドは内容について十分注意し作成しておりますが、万一ご使用中にご不審な点・お気付きのことがありましたら、複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店、または複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品および別売品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- このガイドの内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することを禁止します。
- このガイドの内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

本文中で説明しているイラスト、操作パネル、タッチパネル、Webページ設定画面について

周辺装置は基本的に別売品ですが、お買いあげいただいた複合機の種類によっては、一部標準装備されているものもあります。

複合機の機能や使いかたを説明するために、一部説明と異なる周辺装置の装着状態で説明している場合があります。内容によっては、モデルや周辺装置の装着状況によって使用できない場合があります。詳しくは、複合機に付属のユーザーズマニュアルを参照してください。

ガイドに記載している操作画面、表示されるメッセージ、キー名称などは改良変更などにより実際の表示と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

ガイドで説明している内容は、フルカラー複合機を使用した状況で説明しています。

内容によっては、モノクロ複合機で使用できない内容があります。

TeleOfficeコネクター機能に関連する注意事項

- 複合機を利用する国と地域によっては、TeleOfficeコネクター機能の全部または一部がご利用になれない場合があります。
- 複合機を利用するネットワーク環境によっては、TeleOfficeコネクター機能をご利用できない場合があります。また、ご利用になれる場合でも、処理に時間がかかる場合や、または途中で途切れる場合があります。
- 当社は、TeleOfficeコネクター機能の継続性、接続の安定性などについて、一切保証いたしません。またこれにより、お客様に生じた損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

TeleOfficeコネクターを使用する前に

TeleOfficeコネクターを使用する前に、まずTeleOfficeコネクターのアプリケーションを複合機にインストールする必要があります。

TeleOfficeコネクターのアプリケーションのインストールについては、お買いあげの販売店、また複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。



TeleOffice本体の使い方については、TeleOfficeに付属の説明書またはTeleOfficeを購入された販売店に確認してください。

TeleOfficeコネクターの基本要件/推奨環境

項目		内容
複合機	Sharp OSA (BP-AM10)	必須
	ポート設定	下記のポートを「有効」であること。 <ul style="list-style-type: none"> • サーバーポートSharp OSA (拡張プラットフォーム): HTTP • クライアントポート: HTTPS
	その他ネットワーク設定	必要に応じ、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバー、プロキシサーバーなどを設定してください。

TeleOfficeコネクターの初期値設定

「設定 (管理者)」 → [システム設定] → [Sharp OSA設定] → [組み込みアプリケーション設定] で TeleOfficeコネクターを選択して、表示されたページで [詳細設定] キーをクリックして、下記の設定ができます。

項目	内容
サーバー名	TeleOfficeコネクターで使用するサーバー名を設定します。
ファイル名	保存するスキャンデータのファイル名の初期値を設定します。
ファイル名に日時を含める	ファイル名に日時を含めるかを設定します。

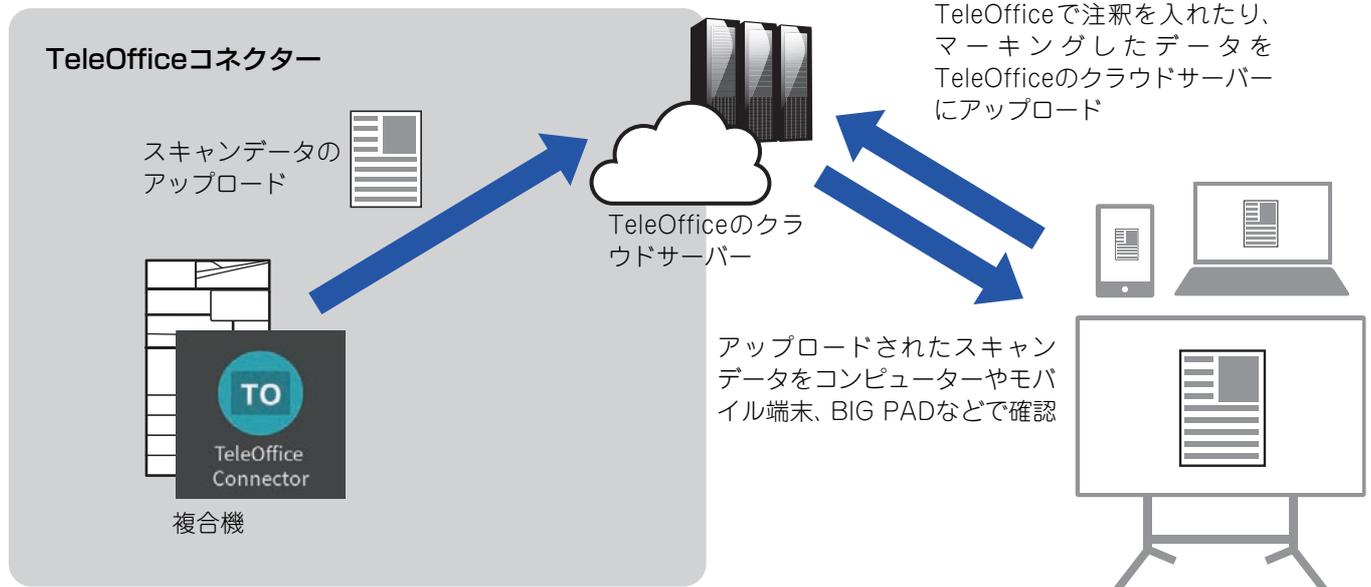
初期値ファイルのインポート/エクスポート

ある複合機でTeleOfficeコネクターを使用しているときに、そのコネクターで使用している初期値を他の複合機のコネクターで使用するためにエクスポートしたり、エクスポートした初期値ファイルをインポートする設定について説明します。「設定（管理者）」→ [システム設定] → [Sharp OSA設定] → [組み込みアプリケーション設定] で表示された画面で、TeleOfficeコネクターを選択し、表示されたページで [エクスポート/インポート] キーをクリックすることで、初期値ファイルをインポート/エクスポートする画面が表示されます。

初期値ファイルをインポートしたときは、TeleOfficeの詳細設定に以下の内容が登録されます。

項目	内容	
TeleOfficeコネクターがエクスポートする内容	サーバー名	TeleOfficeコネクターで使用するサーバー名を表示します。
	ファイル名	保存するスキャンデータのファイル名の初期値を表示します。
	ファイル名に日時を含める	有効/無効を表示します。
	カラーモード	カラーモードを設定します
	解像度	解像度を設定します。
	フォーマット	保存するファイルフォーマットを設定します。
	原稿	原稿を設定します。
	濃度	画像の濃さを設定します。
	大量原稿モード	大量原稿モードの使用を設定します。
	白紙飛ばし	白紙飛ばしの使用を設定します。

TeleOfficeコネクターを使用する



1 ホーム画面の [TeleOffice Connector] キーをタップする

2 TeleOfficeのログイン画面が表示されるので、ログインに使用するユーザー ID、パスワード、サーバー名を入力する

3 複合機から登録コードを申請する画面が表示されたときは、必要な入力事項を入力する

登録コードを持っている場合

[登録コードを持っている] キーをタップし、登録コードを入力してください。
入力したあと、[登録してログインする] キーをタップすると、登録を完了します。

登録コードを持っていない場合

[登録コードをEメールで受け取る] キーをタップすると、登録されているEメールアドレスにTeleOfficeの登録コードが送信されます。[登録コードをEメールで受け取る] キーをタップしたあと、登録コードを入力する画面に切り替わります。上記の「登録コードを持っている場合」を参照して、送信された登録コードを入力して、登録を完了してください。



TeleOfficeの管理方式によっては、登録コードの申請画面が表示されず、登録コードの入力画面が表示される場合があります。上記を参照して、登録コードを入力してください。

4

スキャン設定画面が表示されるので必要な項目を入力する

スキャン設定画面が表示されます。スキャン設定画面については、[スキャン設定画面 \(9ページ\)](#) を参照してください。

5

作業が終了し、ログアウトしたいときは、 をタップし、[別アカウントでログインする]をタップする

ログイン画面に戻ります。

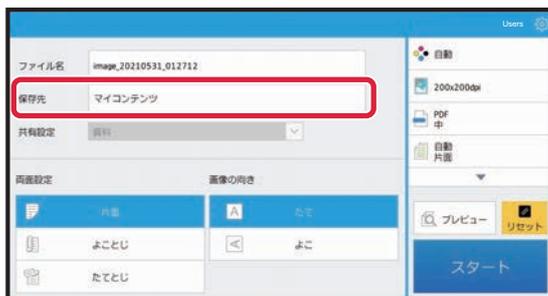
データをスキャン/アップロードする

複合機でスキャンしたデータをTeleOfficeにアップロードします。保存先のフォルダーを選択します。スキャンデータは、1ファイル100MBまたは300ページまでのデータがアップロードできます。

1 複合機に原稿をセットする

原稿のセット方法については、複合機に付属の取扱説明書を参照してください。

2



保存先をタップする

TeleOfficeで登録されているフォルダーが表示されます。

3



保存したいフォルダーを選択する

保存したいフォルダーをタップし、[OK] キーをタップします。手順2の画面に戻ります。

保存先には、選択したフォルダーが表示されます。

4

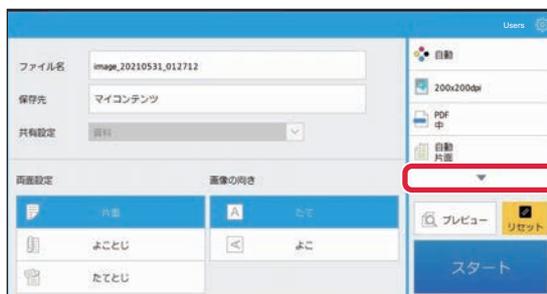
[スタート] キーをタップする

選択したファイルをスキャンします。

スキヤンの設定項目

基本画面

項目	内容	
ファイル名	ファイル名を設定します。TeleOfficeコネクターの詳細設定にある「ファイル名」の登録内容が最初に表示されます。 TeleOfficeコネクターの詳細設定にある「ファイル名に日時を含める」が有効のときは、スキャンした日時がファイル名の入力欄に表示されます。	
保存先	ファイルの保存先を設定します。 会議選択画面で、保存先として「会議」「部屋」「マイコンテンツ」が選択できます。 選択できる「会議」は、「昨日の会議」「今日の会議」「今日以降の会議」です。それ以外の会議(=おととい以降の会議)は宛先に選択できません。	
共有設定	ファイルの属性を設定します。 この設定は、フォーマル会議のみ設定できます。 「マイコンテンツ」の場合、設定できる属性は「資料」のみになります。	
	資料	通常のファイルで誰でも閲覧できます。
	資料 (機密)	TeleOfficeでの会議終了後にこの属性のファイルは確認・エクスポート (ダウンロード) ができなくなります。
	資料 (エクスポート禁止)	TeleOfficeでの会議終了後にこの属性のファイルはエクスポート (ダウンロード) ができなくなります。
両面設定	ファイルの両面読み取り時の設定を行います。	
画像の向き	ファイル読み取り時の画像の向きを設定します。	



▼をタップすると、スキャンで使用できるすべての設定項目が表示されます。

スキャン設定画面

スキャンをするときは、以下の項目を設定できます。

項目	工場出荷時の値	内容
カラーモード	自動	カラーモードを設定します
解像度	200dpi	解像度を設定します。
フォーマット	PDF	保存するファイルフォーマットを設定します。
原稿	自動	原稿を設定します。
濃度	自動	画像の濃さを設定します。
大量原稿モード	無効	大量原稿モードの使用を設定します。
白紙飛ばし	無効	白紙飛ばしの使用を設定します。
プレビュー	—	スキャンの実行前に、スキャンデータをプレビュー表示します。

設定項目の初期値を変更する/工場出荷時の状態に戻す

各設定を変更してから  をタップし、[現在の設定値を初期値にする]をタップすると、現在の設定値がログイン時の初期値となります。

[初期値を工場出荷値に戻す]をタップすると、設定項目の初期値が工場出荷時の状態に戻ります。
パスワードの入力画面が表示された場合は、本機の管理者パスワードを入力してください。

シャープ株式会社